



## 札と追いカルタで学ぶ環境問題

2月21日 平成27年度しもつま環境カルタ大会(イオンモール下妻で)

広報しもつま 2016年 3月号

毎月10日発行  
No. 719

発行/下妻市長公室秘書課 ☎0296-43-2111  
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22  
印刷/富岡印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>  
E-mail [info@city.shimotsuma.lg.jp](mailto:info@city.shimotsuma.lg.jp)  
広報しもつまは、資源保護のための再生紙を使用しています。



# 多賀谷時代まつり 第10回

4/2016  
**10日**  
9:30~  
多賀谷城跡公園

【イベント】  
甲冑姿での火縄銃の砲術演武、武者大名行列、お囃子などのステージ発表、万燈神輿や山車の練り歩きなど



問い合わせ(両イベント共)  
下妻市産業振興課 ☎0296-44-0732

# 第45回 砂沼桜まつり

4/2016  
**3日** 9:30~

### 【砂沼南岸会場】

- ・ものまねショー
- ・お囃子などのステージ演奏
- ・豚汁の無料配布
- ・売店など

### 【観桜苑会場】

- ・砂沼一周歩こう会
- ・カラオケ大会
- ・Sanumaスローマーケット
- ・赤ちゃんハイハイ競争
- ・大道芸パフォーマンス
- ・売店など





2号墳の埋葬施設は箱式石棺で、くびれ部の東側にあり



2号墳(全長24m)

旧石器の製作跡からは剥片等が約80点出土



朝顔形、円筒埴輪(3号墳出土)



人物埴輪(3号墳出土)



3号墳(全長26m)

古墳時代の土器が出土している穴には、底面が平らで円筒形の形をしたものがあります。底面付近から少量の炭化材も出土。覆土から出土する土器が6世紀前半頃のものも多く、同時期に竪穴建物跡に近い位置にあるので竪穴建物跡とともに何かに使われたものと見られています。



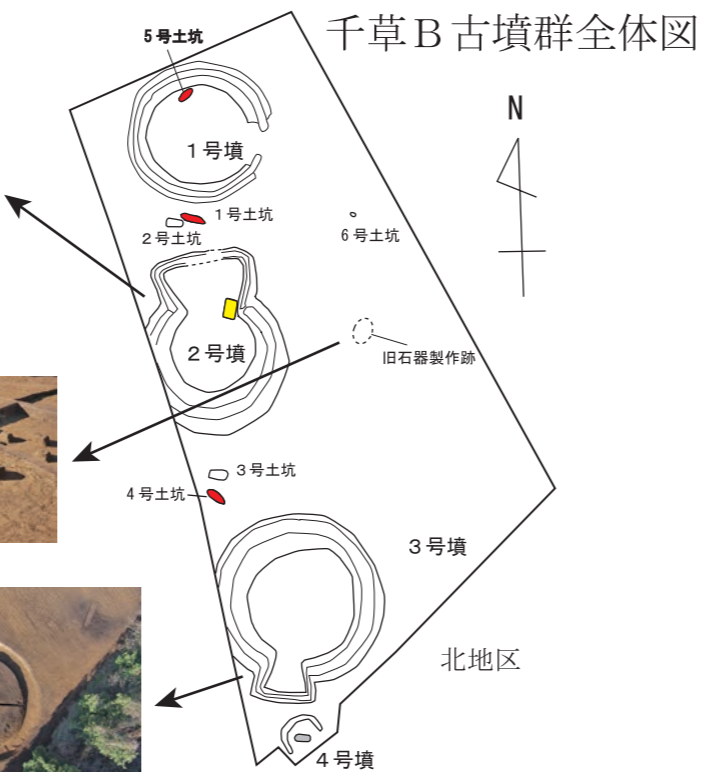
埋葬施設(7号墳)箱式石棺を設置した埋葬施設の跡



8号墳(全長18m)

11号墳(中央:全長22m)、13号墳(右:14m)

前方後円墳形の2・3・8・11号墳は、どの古墳も前方部の溝の深さが後円部の深さよりも浅い特徴を持っています。そのため、円墳に見える12号墳は前方部の溝が浅かったため、後世に削平によって後方部の失われた前方後円墳と推定しました。13号墳の東側周溝内側斜面下からは周溝内埋葬施設と見られる土坑が見つかっています。



千草B古墳群全体図

北地区



南地区

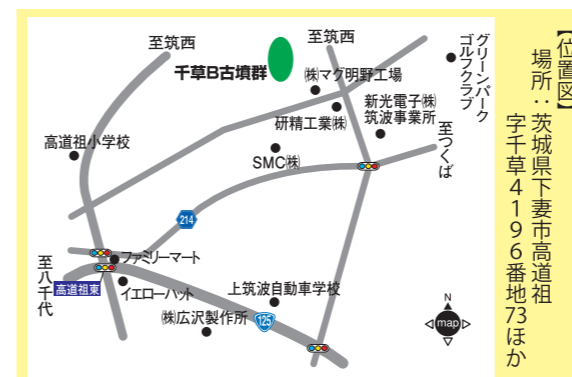
- 凡例
- : 落とし穴(縄文時代)
  - : 古墳埋葬施設(黄色は箱式石棺)
  - : 古墳時代の竪穴建物跡
  - : 古墳時代の土坑



北地区



南地区(北半部)



【位置図】

場所: 茨城県下妻市高道祖 字千草4196番地73ほか

# 特集 千草B古墳群の姿に迫る

高道祖地区のしもつま桜塚工業団地拡張の造成工事に伴い、平成27年9月から下妻市教育委員会が発掘調査を行ってきた「千草B古墳群」。旧石器時代の石器製作跡1か所、縄文時代の落とし穴6基、古墳時代の古墳14基のほか、埴輪や土器、ガラス小玉などが出土し、平成28年1月28日に調査結果のまとめを発表しました。

今回は、調査結果から遺構や遺物の概要と、1月30日(土)に開催した一般向けの現地説明会について紹介します。

## 貴重な出土品多く

今回の発掘調査は、南北2地区の遺跡で面積約1万3000平方メートル。古墳は、帆立貝形前方後円墳5基を含む14基が確認され、大規模なものは全長26メートルに及びます。このほか、6基が円墳で、3基の形状は不明でしたが、古墳の埋葬施設のうち箱式石棺5基などが見つかりました。北地区の古墳2基周辺からは多くの埴輪が発掘され、円筒埴輪や人物、馬、鹿などをかたどった象形埴輪も見つかり、頭部に4つの突起がある珍しい人物埴輪もありました。

調査に協力した毛野考古学研究所茨城支所では「小規模ながらまとまった古墳群の存在が確認され、一帯に古墳群が広がっていたことが分かる」と説明しています。旧石器時代の石器製作跡からは、剥片や石核(残核)、スクレイパー(削器)が出土。石器を制作する際の工具として使用したハンマーと推測されるホルンフェルス、赤褐色チャート、石英斑岩の石材も見つかったことから、約2万年前に残された「狩猟した動物の解体具の製作跡」と考えられています。

縄文時代の遺構からは、獣や小動物を捕まえるわなの落とし穴が6基発掘されました。最大で長さ4メートル、幅2メートル、深さ2メートルになるものや、袋状に掘り込んで落ちた動物が簡単に逃げられないよう工夫したものが見つかりました。古墳時代の竪穴建物跡2か所からは、かまど跡が良好な状態で発見され、土師器の杯、壺、甕などが出土しています。市教委では「人物埴輪と形象埴輪を、どのような組み合わせで埋めたのか調査を進めれば、この時代を考察する手がかりになる」とみています。

市民協働のまちづくり

## 市長とフリートークで意見交換「市民が主役のまちづくり」へ ～平成27年度市長との対話集会を開催～



市への要望などを伝える区長と傾聴する稲葉市長  
(2月6日、大宝公民館で)

### ■市長との対話集会

市では区長と市長が膝を交えて、地域の実情や課題への共通理解・意見交換を行う「市長との対話集会」を開催しました。自治区と行政が連携しながら、まちづくりを進めていく「協働のまちづくり」を展開する中、この対話集会も市民協働の取り組みの一つとなっています。中学校区を単位に1月28日・リフレこかい(やすらぎの里しもつま)、2月6日・大宝公民館、2月11日・市役所本庁舎の3会場で延べ97人が参加しました。

集会は、はじめに稲葉市長が最近の市の取り組みとして「企業誘致の状況」「安全・安心のまちづくり」「農業の6次産業化」

「魅力あるまちづくり」の4つの観点から、大型スクリーンで報告。続いて、フリートーク形式で区長から出された意見や要望に、稲葉市長が直に回答するなど活発な意見交換が行われました。平成27年9月関東・東北豪雨の水害から、災害時の対応や自主防災組織にかかる意見が多く出されたほか、身近な課題の空き家対策や健康診断、少子高齢化等の多岐にわたる内容になりました。特に、災害時の広域避難の必要性や空き家の利活用では、積極的な提案もありました。

今後も地域からの意見や要望を市政に反映させながら、市民協働の取り組みを進めていきます。

### ■水害への対応

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川流域を中心に甚大な被害を受けたことから、対話集会の中で「水害対策」をテーマにした講演会を実施しました。

講師の伊藤弘之氏(国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部水害研究室長)は、水害のメカニズムや近年の水害状況を解説。水害対策として「以前とは雨の降り方も違ってきている。早めの対策が重要で『以前大丈夫だったから今回も大丈夫』という意識は捨てる」「鬼怒川・小貝川は栃木県と茨城県にまたがる流域を持ち、茨城県が晴れても、栃木県が大雨ならば下流で流量が増えることに注意」などと提唱し、地域の防災意識が高まる内容になりました。



水害対策を提唱する伊藤氏  
(2月11日、市役所本庁舎で)

公共交通の誘致促進

## 東京直結鉄道の実現へ向け国土交通大臣へ要望

地下鉄8号線建設促進ならびに誘致期成同盟会と東京直結鉄道建設・誘致促進連絡協議会の会員等27人は2月4日、石井啓一・国土交通大臣を訪問し、東京直結鉄道の実現へ向けた要望書と172,952筆分の署名、子どもたちが描いた2,900枚の塗り絵を提出しました。本市からは稲葉市長と山中市議会副議長、飯塚県議会議員が同席。国の交通政策審議会が今春予定している「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申に、都市高速鉄道東京8号線(有楽町線)の延伸として豊洲から千葉県野田市までの区間を、目標年次までに優先的に整備を推進すべき路線として明確に位置付け

られるよう、さらに野田市から茨城県西南部方面への延伸について位置付けられるよう要望しました。

また、同会員等35人は2月16日、橋本昌・茨城県知事を訪問し、要望書を提出しました。本市からは稲葉市長と須藤市議会議員、飯塚県議会議員が同席。茨城県南西方面への延伸に向けて茨城県の協力を求めました。

平成27年12月に市民の皆さまから届いた下妻市分の署名は5,423筆、市内の小学1～3年生が描いた塗り絵は1,061枚となっています。ご協力ありがとうございました。



石井・国土交通大臣(左から1番目)に要望内容を説明する会員たち  
(2月4日、国土交通省で)



橋本・茨城県知事(中央・左)に要望書を手渡す吉原・坂東市長(中央・右)と稲葉・下妻市長(左から2番目)  
(2月16日、茨城県庁で)



1 人物埴輪(3号墳遺物)＝頭部に4つの突起物がある 2 円筒埴輪(3号墳遺物)  
3 ガラス製小玉(3号墳遺物)＝古墳の埋葬施設から出ることが多いガラス製小玉が古墳の周溝の中から出土 4 鉄製品(7号墳遺物)  
5 管状土錘(7号墳遺物) 6 かまど跡(1号竪穴建物跡から) 7 3号墳北西部調査風景(円筒埴輪ほか出土)

## 現地説明会に市内外から87人参加

1月28日の調査結果の公表から、1月30日に開催した一般向けの現地説明会では、前日の降雪にもかかわらず、市内外から87人が参加。高道祖地区ではこれまでも古墳群が何か所か見つかっており、市民など関心の高さがうかがえました。

市教委の職員と調査を担当した毛野考古学研究所の土生朗治さんが、現場で古墳や竪穴建物跡、かまど跡などの遺構をはじめ、出土した埴輪や土器などの遺物を詳しく解説。参加者は、獣や小動物を捕まえるわなの「落とし穴」に入



2号竪穴建物跡で解説を受ける参加者

て、穴の大きさを確認したり、質問したりと積極的な観察の姿が見られました。父親と一緒に参加した下妻小学校5年の鈴木侑弥さんは「教科書や本で見ると迫力があってびっくりした。こんなに大きなものを今より道具も発達していない時代に作っていたことを想像すると、とても大変な作業だったと思えた」と話していました。



獣や小動物を捕まえるわなの「落とし穴」を体験する鈴木侑弥さん

今後、古墳などの遺構は調査完了をもって埋戻され、工業団地の拡張工事が始まりま

## 道の駅しもつまに「電気自動車用の急速充電設備」が整備されました

経済産業省と国土交通省は、電気自動車の早期普及を目指し、日本全国どこでも安心して電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を使える社会実現のために、平成26年度補正予算で次世代自動車充電インフラ整備促進事業費補助金を設け、全国道の駅への充電インフラ整備に力を入れています。

このような流れの中で、道の駅しもつまにも「電気自動車の急速充電器」が1基設置されました。

使い方は、充電器本体の液晶画面に表示される手順に従って下記にどちらかの方法で充電してください。

### ①NCS加盟カードを使つての充電

NCSネットワークにつながっている全ての充電設備で使用できます。カードの発行には事前に会員登録が必要です。

### ②エコQ電による充電

スマートフォンまたは携帯電話をお持ちで、かつク



急速充電器の設置場所は、本館建屋北側の公衆トイレ付近です

レジットカードをお持ちの方は、その場でQRコードを読み取りクレジット情報などの必要事項を入力し、会員登録をすることで充電が可能です。料金は10分単位で、10分間180円(税込)。

問い合わせ 建設課 ☎45-8127

## いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

## 茨城国体の成功に向けて「第74回国民体育大会下妻市準備委員会」設立

2019年(平成31年)に茨城県で行われる「第74回国民体育大会」(茨城国体)まで残り4年を切りました。

本市は同大会で、少年男子・女子ソフトボール競技(高校生クラス)をはじめ、県内在住者が対象のスポーツイベントを国体前に開催するデモンストラレーションスポーツとして「Eポート」の会場に予定されていることから、計画的に準備を進められるよう「第74回国民体育大会下妻市準備委員会」を設立。下妻公民館で2月25日、同委員会の設立総会および第1回総会を開催しました。構成メンバーは、行政、学校、企業、報道機関、まちづくり団体、スポーツ団体などの代表者87人となっています。

設立総会で、発起人代表の稲葉市長は「競技力の向上、



稲葉市長を議長にして審議を進める設立総会

地域スポーツの振興はもちろん、市全体が一丸となって盛り上がることでまちの活性化につなげたい。全国から来場する方々に真心を込めたおもてなしで、本市の恵まれた自然や歴史、文化等の地域



設立総会に駆け付けた茨城国体マスコットキャラクター「いばらッキー」

資源を大いにアピールしたい」とあいさつ。来賓の飯塚県議会議員は「平成13年開催の全日本大学選手権、14年開催の高校総体では地域の方々が応援隊を作り大いに盛り上げた。3年後の茨城国体でも以前に負けなくらい盛り上がる大会にしていきたい」と同委員会の設立を激励しました。

今後は、大会運営の基本方針に掲げられた①市民協働による大会、②笑顔とおもてなしの心があふれる大会、③下妻市の魅力を発信する大会、④生涯スポーツの振興につなげる大会、④簡素・効率化を目指す大会の5つの実施目標により、茨城国体の成功に向けてさまざまな取り組みが行われます。

問い合わせ 生涯学習課 ☎45-8997

## 受賞者紹介



瑞宝双光章  
(高齡者叙勲)

蘭部 順さん

元下妻市立東部中学校  
校長

(88歳・今泉)

蘭部さんは、昭和21年3月に真壁郡鳥羽村青年学校(旧明野町)に赴任されて以来、県西地区の小中学校に勤務。昭和56年7月に大和村立大和中学校の校長に就任し、昭和63年3月に下妻市立東部中学校の校長として退職まで42年間の教職を務められました。「無事に務めることができたのも、これひとえに皆さまのご協力と感謝しております」。



## 民間自治功労者表彰

稲葉 公男さん  
(本宗道)

稲葉さんは、平成8年に千代川村の本宗道南行政区長に就任して以来、平成18年1月の下妻市と千代川村の合併を経て現在まで、本宗道南行政区長、

本宗道・鬼怒代表区長として通算19年の長きにわたり、自治会組織活動の活性化に取り組まれています。

この間、下妻市自治会連合会の副会長や理事を歴任するほか、統計調査員として昭和57年度から平成14年度までの21年間、正確な調査業務を遂行するなど地方自治に貢献されました。

この度、その功績が認められ、茨城県市長会から民間自治功労者表彰を受賞されました。

## 教育の充実・人権尊重

## 教育力の向上と人権尊重の社会を目指して

市民文化会館で2月13日、健全な青少年育成や教育力の向上を図る「第33回下妻市教育振興大会」と、人権尊重の社会を目指した「下妻市人権教育講演会」が同日開催され、教育関係者や市民など約500人が参加しました。

教育振興大会では、参加者一同で青少年の健全育成を柱とする大会宣言を唱和した後、市の教育振興に尽力された32人が表彰されました。

また、「教育論文」の入賞者10人と「いじめ防止標語コンクール」の最優秀賞者2人が表彰されました。この標語コンクールは、児童生徒がいじめ防止に向けて標語を作成することを通して、いじめの問題について考えていくことを目的としています。



表彰を受けるPTA関係者

### ◇「いじめ防止標語コンクール」(最優秀賞)

いじめなし わたしの自まん みんなの自まん  
宗道小学校2年 堀江 七海さん  
声に出そう 心の叫び 受けとめよう 小さな声も  
東部中学校3年 海老澤 諒人さん

人権教育講演会では、落語家の笑福亭学光さんが、「～知らなかったではダメ～笑いでコミュニケーションづくり」と題して講演しました。

学光さんは、自身の経験から「人は先入観や偏見によって、知らず知らず他人を傷つけてしまう可能性がある。常に自分の言動が他人を傷つけていないか、考えることが必要」と出身の徳島県名物「阿波踊り」や腹話術などを交えながら、参加者の物事の見方や考え方をチェック。コミュニケーションづくりのコツを伝えました。小学校PTA役員の経験を持つ磯山謙一さん(柳原)は「私たち大人の経験は時に偏見を生むことがある。もっと豊かな発想を持つことが人権だけでなく、子育ての問題にも重要だと再認識した」と話していました。



参加者への問い掛けから先入観や偏見を伝える学光さん

# スポーツ & カルチカー

## がんばる小・中学生!!

小学生

■平成27年度交通安全ファミリー作文コンクール  
優秀作〔内閣府特命担当大臣賞〕小学生の部  
田中 琉結（大形小1年）、高山 悠太（下妻小3年）



スタート地点で下妻をアピールする下妻市民ランナーたち

災害時の相互応援協定を結ぶ縁で平成24年度からスポーツの市民交流が始まった浦安市と下妻市。今年で4回目の招待を受けた「第25回東京ベイ浦安シティマラソン」に下妻市民ランナー42人が参加しました。

今大会では、昨年も行われた10キロの部と3キロの部に加えて、東日本大震災による液状化被害から中断されていたハーフマラソンの部が5年ぶりに復活。全国から6,415人のランナーがエントリーし、快晴のマラソン日和のもと復興が進む新浦安地区の街並みを駆け抜けました。

初参加で10キロを走った市内坂本新田の井関利江さんは「練習時に膝を痛めてしまい心配していたが、今日は気持ちよく走れた。完走できたのでうれしく、また来年も参加したい」と笑顔でした。

復興の進む街並みを駆け抜ける  
第25回東京ベイ浦安シティマラソンで市民交流  
2月7日

毎年恒例の「公民館まつり」が千代川公民館で開催され、延べ1,000人が訪れました。公民館や市民センターの各教室、生涯学習自主活動団体の成果を発表する場として、展示や発表を見るだけでなく、体験ものもあり、子どもから大人まで一緒に楽しんでいました。カルトナーージュ教室でカードケース作りを体験した60代女性は「以前からやってみたかった。楽しくてはまりそう」とチャレンジ精神から学ぶ喜びを話していました。



カルトナーージュ教室でカードケース作りに熱中する参加者たち

生涯学習の成果発表  
第16回公民館まつり  
2月20日・21日

下妻地区交通安全母の会連合会が主催し、今年で42回を迎える「交通安全よい子の表彰式」が、千代川公民館で開催されました。

登下校などで交通安全活動を実践し、他の児童・生徒の模範となってきた下妻市と八千代町の小中学生38人が表彰されました。

宗道小学校6年の堀本敦也さんからは「学校まで遠いので1年生のペースに合わせて安全に登校できるようにしてきた。もうすぐ卒業なので5年生に伝えていきたい」と話が聞けました。



受賞者に賞状が手渡されました

交通安全活動の実践  
平成27年度交通安全よい子の表彰式  
2月12日



元気にスタートするスポーツ少年団の選手たち

新春の砂沼湖畔を駆け抜ける「第28回駅伝・マラソン競争大会」が観桜苑をメイン会場に開催され、市内スポーツ少年団から18団体343人が参加しました。

同大会は、普段は各種目で単位団ごとに活動している団員が一堂に会し、駅伝やマラソン競走を通じて交流を深めることを目的に毎年開催されています。

駅伝は1区間約2.5キロの砂沼遊歩道コースを6人でたすきをつなぎ、マラソン競走は学年別に1.5キロ、2.6キロそれぞれを走りました。

駅伝・女子の部で優勝した下妻ミニバスケットボールAチームの松本寿梨さん（上妻小6年）は「絶対負けたくないと思い、区間賞を狙って走った。今回も優勝できてほっとしている」と4連覇をチームメイトと喜んでいました。

走り競って交流深める  
第28回駅伝・マラソン競走大会  
2月11日



開展椅子を見入る来場者

平成27年9月関東・東北豪雨の被害で臨時休館となっている「ふるさと博物館」が3月1日から、市立図書館で移動展示の企画展「学校のたからもの～学び舎の思い出～」を開催しています。学校の歩みを紹介する写真パネルや教科書をはじめ、昔の民具なども展示され、8月31日まで市内小学校3～4校ずつを定期的に入れ替えていく予定になっています。

博物館再開に向けて準備を進める横堀館長は「移動展示で下妻の歴史を紹介するだけでなく、博物館再開に向けた活動をアピールしていきたい」と意欲を見せていました。

- 【展示予定】
- 3/1～4/30 下妻小、上妻小、総上小
  - 5/1～6/30 大宝小、騰波ノ江小、豊加美小、高道祖小
  - 7/1～8/31 蚕飼小、宗道小、大形小

ふるさと博物館「市立図書館移動展示」  
3月1日～8月31日



鬼怒川の大形橋右岸に整備された「水辺の楽校」の原っぱ広場は、ポンプでくみ上げた鬼怒川の水が流れる水路や池などからなり、子どもたちが水に親しみながら自然体験のできる学びの場として活用されてきましたが、平成27年9月関東・東北豪雨で河川敷が冠水し、大量の土砂が溜まったままになっていました。このため、子どもたちの学びの場を復活させようと地域住民が中心となって復旧作業を呼び掛けました。

鬼怒フラワーラインを管理する花と一万人の会や大形小学校の児童、PTA、青龍楽校少年団のメンバー、国土交通省関東地方整備局下館河川事務所鎌庭出張所などから74人が集まり、スコップやバケツを使って手作業で土砂を取り除いたり、水害で運ばれてきたさまざまなゴミを集めたりしました。

大形小学校5年の松田菜那さんは「スコップで砂を運ぶのは重くて大変だった。水辺の楽校を復活させて、昔みたいな野外教室を早くしたい」と汗をぬぐっていました。

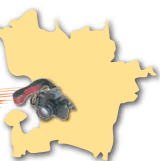
子どもたちの学び場復活に向けて  
「水辺の楽校」水害被害復旧作業  
2月6日



土砂をスコップやバケツで取り除く参加者

有料広告欄

有料広告欄



## 地域の信奉を集める高道祖神社の節分祭

高道祖神社「道祖神祭」2月21日

毎年、旧暦1月14日に行われる高道祖神社の「道祖神祭」。子授け祈願と招福を願う節分祭として追儼の豆まきが行われました。

今年も2月21日が旧暦1月14日。日曜日の開催となり、子授けの祈禱には市内外から多くの参拝者が訪れました。社務所では、同神社の縁起物である陰陽物を模した紅白のしん粉餅が販売され、男性は女陰を模した方を、女性は陽物を模した方を食べると、ご利益が増すとされています。

日中には高道祖幼稚園の園児たちが道祖神祭に参加。園児たちが折った千羽鶴を奉納したり、氏子から地域の伝え話を聞いたりした後、豆まき用の特設台から「これからも元気に、大きくなりますように」と願いを込めて豆まきをしました。



▲追儼の豆まきでにぎわう高道祖神社境内



▲元気に豆まきする高道祖幼稚園の園児たち

## 特別交付税の増額等の財政措置を総務大臣に要望

関東・東北豪雨で被災した茨城県の10市町の首長等(古河市、結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、坂東市、つくばみらい市、八千代町、境町)は2月19日、総務省を訪問し、「平成27年9月関東・東北豪雨災害に係る特別交付税に関する要望書」を提出しました。

災害発生から約5か月。早期の復旧・復興に向けて地域が一体となり国と連携した施策推進に取り組んでいる中、依然として多くの住民の日常生活に支障をきたしていることや農業被害も甚大であることを土屋正忠・総務副大臣に説明し、緊急を要し欠すことができない財政需要が多額に上っている状況から、特別交付税の増額等の財政措置を強く要望しました。



総務省の土屋副大臣(右から5番目)に要望書を手渡す  
吉原・坂東市長(右から6番目)、野中・下妻市副市長(左から4番目)

## 関東・東北豪雨災害からの復旧・復興

### 「水害ごみ」搬出が本格化 環境副大臣が視察

関東・東北豪雨の大規模水害によって常総市内で発生した災害廃棄物(水害ごみ)の仮置き場となっている市内中居指の茨城県県西流域下水道事務所・きぬアクアステーションで1月29日、民間業者により三重県の処理施設への搬出作業が本格的に始まりました。

同ステーションには約1万3千トンの水害ごみが保管されており、3月末までに撤収を完了する予定で、日曜日を除きトラックで運び出し、東京湾からは海上輸送されます。

井上信治・環境副大臣は、仮置き場の現状や運搬作業を視察した上で、「環境省として最大限、財政的な支援を調整している。技術面でも支援を続けていきたい」と述べました。



水害ごみの搬出作業を視察する環境省の井上副大臣(右から2番目)と稲葉市長(右から1番目)

## 「ピアスパークしもつま」営業再開

関東・東北豪雨の水害で営業を停止していた「ピアスパークしもつま」が2月18日、約5か月ぶりに営業を再開しました。

豪雨による鬼怒川の越水で本館の一部を除き、農産物直売所やバーベキュー場、農園などが冠水し、電気設備やボイラーなどの機械類が使用不能となっていました。市では施設の早期復旧を目指し、補正予算を組んで災害復旧工事を行い、温泉、ホテル、レストラン、宴会場、セミナーハウス、本館口ピー売店、農産物加工施設の主要施設で年度内の営業再開を遂げました。

復興記念で「しもつま温泉」が無料開放となったこの日は、午前9時半の開館前から行列ができ、入



営業再開でにぎわう本館口ピー売店やしもつま温泉

浴開始時間の繰り上げや入場制限を行う場面がありました。常連客の70代女性は「待ちに待った。良かったね。温泉を楽しみにしていた」と笑顔で従業員に話しかけていました。

## ほっとしポ・ライン Hot Repo Line 市民の声

下妻での農業体験をきっかけに東京都の中央区立泰明小学校と交流を深める総上小学校。同校PTA会長を務める木瀬裕さん(小島)からのお便りを紹介します。

私たち総上小学校PTAが住む地域には、田んぼや畑、山に川。とにかく自然がいっぱいです。そんな総上地区だからこそできた素晴らしい体験があります。それは、都会の子どもたちやその保護者との交流です。

昨年春、先輩から一本の電話が…。内容は「来週の日曜日、東京から子どもらが農業体験に来たらPTA会長も顔出せよ～」でした。最初は「はあ??」でしたが、話をよく聞くと、先輩が経営する「株式会社ライス&グリーン石島」は農作物の生産、販売だけでなく、全国からさまざまな団体の農業体験を受け入れており、今回、東京の泰明小学校PTAの皆さまが、児童を連れて田植え体験に来られるので、交流を深めてはどうかという提案でした。泰明小学校といえば、私の青春時代に大ブレイクした「教師ピンピン物語」のモデルとなった小学校です。ミーハーな私はその理由だけで話に乗ったわけですね…(笑)

田植え体験当日、そして秋には再度お越しいただき稲刈り体験。ある程度の予測はしていましたが、都会の方たちは本当に「自然」に飢えているのですね。子どもはザリガニやカエルを初めて見たかのように珍しく扱

## 「子どもたちの純粋さ」

い、大人は大自然を目の当たりにし、感動し涙を流す方までおられました。非常に貴重な体験と交流をさせていただきました。

交流はこれだけに留まらず、冬には私たち総上小学校PTAが泰明小学校の「餅つき大会」にお呼ばれです。銀座のど真ん中…というだけでドキドキしましたが、餅つき大会が始まり、「よいしょ!よいしょ!」と声をかけあえば、あっという間に楽しい時間が過ぎていきました。

今回の交流を通して感じたのは「子どもたちの純粋さ」です。田舎の子どもだから…、都会の子どもだから…、といった違いは全くなく、田植えや稲刈り、餅つきにしても、初めてのことに目をキラキラさせているのが非常に印象的でした。私たち大人は、そんな子どもたちの成長を身近で感じることができるのですから幸せ者ですね。



餅つきで交流する両校PTAの皆さん(12月19日、泰明小学校体育館で)

有料広告欄

有料広告欄

# わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



あおい  
**鈴木 蒼依**ちゃん

宣明・由香さんの二女 今泉

いつも元気いっぱい、とびきりの笑顔を見せてくれる蒼依ちゃん。幼稚園で覚えたお歌やダンスはいつも全力投球。

お着替えやお手伝いもできることが増えて、ますますお姉ちゃんになってきたね。大好きなアンパンマンのように、強く優しい女の子になってね。



**古澤 みいな・ゆうな**ちゃん

徹・理沙さんの長女・二女 今泉

ママのお腹にいるときから、ずーっと一緒のみいなとゆうな。

ケンカもいっぱいしゃうけど、やっぱりお互い大好き♡ 仲良く手をつないで歩いたり、転んだら助けてあげる姿は、見ていてほっこりします。

春からは幼稚園！これからの成長がますます楽しみです。



はるみち  
**近藤 晴道**ちゃん

慎一・恵美子さんの三男 小野子町

アンパンマンやプラレールが大好きな男の子。真岡鉄道のSLや新幹線は只今マイブームです。お兄ちゃんたちの部活の応援も頑張っています。

3人の兄弟の末っ子で我が強い一面もありますが、保育園で先生方やお友達と過ごす中で、お話も上手になりました。

はるみちが言ってくれる「ありがとう」の言葉には、家族の皆が元気をもらっています。



## 口頭詩

子どもの純粋な心のつばき



**とみおか そうた**  
1歳9か月時点  
(もみの木保育園)

こんにちは

カエル

カエル

こんにちは

【解説】  
庭のトマトに水やりをしていると、蛙がピヨコン、ピヨコン。びっくりした奏太は「カエル！カエル！」と後ずさり。怖いのかなあ...と様子を見ていると「こんにちは」と蛙にお辞儀をした奏太。小さく頭をさげる姿が可愛くて可愛くて、微笑んでしまいました。  
そうちゃん、こんにちは。上手に出来たね！  
採集母 富岡 志保

## 騰波ノ江幼稚園

おひなさまほんのり春色に  
♡おだいりさ〜まと おひなさま〜♡



◀年長児(ほし組)、年少児(にじ組)の皆さん



冬から春へ季節の移り変わりを感じながら、保育室の壁には扇型の土台に貼られたおひなさま、ひな壇には牛乳パックと紙コップで作ったおひなさまが並びました。いろいろな表情のかわいいおひなさまたちができあがりしました。

# みんなの ギャラリー

From SHIMOTSUMA

私には二人の息子がいます。長男は発達障害があります。発達障害とは得意と不得意な部分の凸凹が激しいのが特性です。

## 「発達凸凹」

## わたしから あなたへ

さわやか  
リレー  
vol.122

前回登場の谷島弘恵さんからの紹介



たちかわ ゆり  
**太刀川 友理**さん(高道祖)

最近では「発達凸凹」と呼ばれています。自然には物事を覚えられなかったり、突然パニックを起こして暴れたります。見かけではわからないため、他人にはなかなか理解しがたく、何度も絶望の淵に追いやられ、くじけそうになります。

ただ、諦めるのは今じゃない。その類いまれな才能を発揮させるために。

有料広告欄

## 俳句

# 市民文芸

被災地へあまねく光初山河

鯨井 幸(半谷)

寒さひとしほ大切な句友逝く

神郡 貢(高道祖)

水仙の匂ふやそこに愁ひあり

柴崎 久江(柳原)

## 短歌

芝原に季節はずれのたんばぼの

丈の短く花の咲き初む

吉原 眞子(高道祖)

健やかに脚鍛ふるや二人連れ

野の朝もやを切りひらきゆく

寺田 陽子(下妻乙)

くさぐさの思ひを断ちて「しろかね」に

マイク手にとりナツメロ唄ふ

田宮 道子(本宗道)

大根を軒につるせし日の記憶

寒風さわぐ古里に来て

浅野 悦子(鎌庭)

蠟梅のほのかに香る庭先に

朝日を反す黄の花まぶしむ

外山とく子(下妻乙)

新年の集い賑やか幼子の

はしゃぐ声さえ吾の幸せ

外山富久子(下妻丁)

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 4月15日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 千代川公民館 1階 小会議室  
日時 4月15日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 1階 和室  
問合せ 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 4月15日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 2階 小会議室  
問合せ 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 4月6日(水) 午後1時～4時(予約制)  
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室  
問合せ 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)  
午前9時～正午 午後1時～4時30分  
日曜日(4月24日)  
午前9時～正午  
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談  
日時 4月7日(木) 午後5時30分～7時30分  
・休日納税相談  
日時 4月24日(日) 午前8時30分～午後5時  
場所 市役所本庁舎 1階 収納課  
問合せ 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 4月12日(火) 午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室  
日時 4月19日(火)・26日(火)  
午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室  
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

3月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,056人 (-36)	(-311)
男	21,565人 (-27)	(-113)
女	21,491人 (-9)	(-198)
世帯数	15,343世帯 (-15)	(+126)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111  
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 4月1日～4月30日

4/1 金		小 古河
2 土		夜 小 西南
3 日	在 砂沼湖畔クリニック	夜 小 西南
4 月		小 西南
5 火	元気アップ教室 (9:15～10:00)	小 西南
6 水		小 西南
7 木	1歳6か月児健診(平26.9月生13:15～13:30)	小 西南
8 金	ぴよぴよ教室 (10:00～10:30) 3歳児健診(平25.1月生13:15～13:30)	小 古河
9 土		夜 小 西南
10 日	在 宇津野医院	夜 小 友愛
11 月		小 西南
12 火	2歳児歯科健診(平26.2月生13:15～13:30)	小 西南
13 水	パクパク離乳食教室(予約制10:00～10:15)	小 西南
14 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
15 金	5か月児健診(平27.10月生13:15～13:30)	小 古河
16 土		夜 小 西南
17 日	在 坂入医院 セット健診〈健診+胃がん〉※予約者のみ (下妻保健センター 7:00～10:30)	夜 小 西南
18 月		小 西南
19 火	キッズくらぶ(ベビー&ママ体操)(10:00～10:30) 前期マタニティクラス(予約制13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30)	小 西南
20 水	セット健診〈健診+胃がん〉※予約者のみ (千代川公民館 7:00～10:30)	小 友愛
21 木	セット健診〈健診+胃がん〉※予約者のみ (千代川公民館 7:00～10:30)	小 西南
22 金	セット健診〈健診+胃がん〉※予約者のみ (下妻保健センター 7:00～10:30)	小 古河
23 土		夜 小 西南
24 日	在 中山医院	夜 小 友愛
25 月		小 西南
26 火		小 西南
27 水	セット健診〈健診+胃がん〉※予約者のみ (下妻保健センター 7:00～10:30)	小 西南
28 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
29 金	在 とやまクリニック	夜 小 古河
30 土		夜 小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

砂沼湖畔クリニック ☎43-8181 中山医院 ☎43-2512  
宇津野医院 ☎45-0311 とやまクリニック ☎30-5010  
坂入医院 ☎43-6391

夜 夜間応急診療所 下妻保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く): 午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日: 午後6時～午後11時  
日曜・祝日: 午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。  
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111  
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000  
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111

環境教育の推進

カルタで楽しく学ぶ環境問題「しもつま環境カルタ大会」開催

市民、事業者、行政が協働して温暖化対策を推進する市民団体「STOP!温暖化 エコネット しもつま」が主催する「平成27年度しもつま環境カルタ大会」が2月21日、イオンモール下妻で開催されました。市内の幼・保育園7園と小学校9校から59組118人の園児・児童が参加。下妻市オリジナルの環境カルタで熱戦を繰り広げました。

低学年・2年生の部で優勝した騰波ノ江小学校「サファイア」チームの塙七海さんと松崎優菜さんは「最後の1枚の勝負がこわかったけど、勝ってよかった。また来年も参加して優勝したい」と笑顔。塙さんはマイバツグ推進の、松崎さんは家庭ごみ分別の絵札が好きで「お家の人にもエコを伝えたい」と話していました。

みんなで「しもつま環境カルタ」に挑戦して、カルタ遊びを通じて環境について考えてみましょう。同カルタは、市ホームページからダウンロードして手軽に作成することができます。



環境カルタで熱戦を繰り広げる子どもたち

平成27年度しもつま環境カルタ大会結果一覧 優勝チーム

部門	チーム名	学校名	選手名	
幼児の部	くすのき	騰波ノ江幼稚園	海老澤 愛莉	中山 愛子
1年生の部	フラワーズ	大宝小学校	飯塚 まゆ	渡辺 結菜
2年生の部	サファイア	騰波ノ江小学校	塙 七海	松崎 優菜
3年生の部	HIGH & LOW	騰波ノ江小学校	霜村 彩笑	佐口 聖蘭
4年生の部	下小フェアリー強敵	下妻小学校	山中 奈々	長谷川 碧
5年生の部	5の1娘	大形小学校	大島 海帆	吉岡 なつみ
6年生の部	チームSC	大宝小学校	永瀬 沙莉那	山重 千夏



下妻市ホームページ  
しもつま環境カルタ作成

消防・防災

下妻市消防団第3分団第3部に消防ポンプ自動車が登場

市役所本庁舎前で2月25日、下妻市消防団第3分団第3部に消防ポンプ自動車が納車され、引き渡しを行いました。

納車式で、野中副市長から鍵の引き渡しを受けた赤荻秀康・第3分団長は「市民の安全・安心を確保するため、操作の熟達に努めてまいります」と力強く語りました。

※この消防ポンプ車の購入には、「ふるさと下妻寄附金」(ふるさと納税)が活用されています。



最新機能を装備した消防ポンプ自動車が配備されました

有料広告欄